

○重点課題とレベルにおける対策(別添資料)

【高齢者の安全対策委員会】

課題	対 策			
	方向性	国・府レベル	市レベル	地域レベル
【課題1】 高齢者の転倒による 外傷の減少	教育・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康日本21」策定 ・高齢社会対策基本法策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・元気アップ体操教室の実施 ・高齢者に対する啓発講座の開催 	NPO法人元気アップAGEプロジェクトによる介護予防・健康維持活動
	規制	健康増進法	対策委員会 高齢者に対する運動プログラム ≪転倒予防体操の実施≫ ≪転倒予防体操市民サポーターの養成≫ ≪体力測定会の開催≫	
	環境・整備	バリアフリー法策定 住宅環境の整備(介護保険法)	介護保険の適用による 住宅改修	
【課題2】 独居高齢者が安心して暮らす	教育・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村の各種高齢者施策に対する補助事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・命のカプセルの配布 ・地域住民の見守りを行う民生委員に対する高齢者情報の提供 	
	規制		対策委員会 命のカプセルプログラム ≪独居高齢者等に対する命のカプセルの配布≫	
	環境・整備			
【課題3】 認知症等高齢者の 安全の確保	教育・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・新・京都式オレンジプラン(認知症施策推進総合戦略)策定 ・身元不明の認知症高齢者等に関する特設サイトの設置 ・行方不明の認知症高齢者に関する自治体への情報配信 ・京都高齢者あんしんサポート企業の認定 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前登録制度の運営 ・QRコード付き名札の配布 	
	規制		対策委員会 認知症等高齢者徘徊早期発見プログラム ≪事前登録制度の運営に係るアドバイス≫ ≪QRコード付き名札の配布に係るアドバイス≫ ≪認知症高齢者に対する靴用反射材シールの配布≫	
	環境・整備	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府認知症コールセンター設置 ・権利擁護支援センター設置 ・認知症疾患医療センター設置 	関係機関との認知症患者に関する情報提供・情報共有	